DS50-N1015-00A

BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティと BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。セットアップユーティリティは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティで定義されている設定情報は、COMS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されています。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリーによって保存されているため、コンピュータの電源を OFF・リセットしても消えることはありません。

また、このユーティリティは、コンピュータが起動するたびに設定情報のチェックを行います。保存されている設定情報と接続されているハードウェアが異なるなどした場合に、自動的にセットアップユーティリティを実行するように要求することがあります。

注意事項

BIOS の設定を間違えると、深刻なトラブルの原因になります。BIOS の設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

このマニュアルの内容がわからない・わかりにくい場合は、BIOS の設定を変更しないことを推奨いたします。

目次

基本操作

BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. コンピュータの電源を入れます。
2. SOTEC・ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[F2] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

BIOS を初期化する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Exit “ メニューを選択します。
3. “ Load Setup Defaults “ を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “ Load default configuration now? “ が表示されたら、” Yes “ を選択し [Enter] キーを押します。
5. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Exit “ メニューを選択します。
3. “ Exit Saving Changes ” を選択し、[Enter] キーを押します。
4. “ Save configuration changes and exit now? “ が表示されたら、” Yes “ を選択し [Enter] キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

メニュー・アイテムの選択と値の変更

1. メニュー・アイテムの選択と値の変更は以下のキーで行います。

← / →	メニューを選択します。
↑ / ↓	アイテムを選択します。
+ / -	値の変更をします。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。
F9	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。

高度な操作

デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Boot ” メニューを選択します。
3. “ Boot priority order “ を選択し、優先して起動したいデバイスを選択し[＋] キーを押して優先順位を上げます。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

パスワードを設定・削除する

パスワードを設定することにより、BIOS セットアップユーティリティの起動・パソコン起動時の HDD へのアクセスを制限できます。

[設定]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Security “メニューを選択します。
3. “ Set Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “ Enter New Password ” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。“ Confirm New Password ” に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

[削除]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
6. “ Security “メニューを選択します。
2. “ Set Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “ Enter Current Password ”で設定しているパスワードを入力します。
4. ” Enter New Password “で空欄のまま[Enter]キーを押します。
5. ” Confirm New Password “で空欄のまま[Enter]キーを押します。
6. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- User Password を設定したい場合は、あらかじめ Supervisor Password を設定する必要があります。設定方法は、Supervisor Password と同様となります。

参考

Main	System Time	時刻の表示及び設定を行います
	System Date	日付の表示及び設定を行います
	Processor Info	プロセッサ情報を表示します
	Installed System Memory	搭載メモリ容量を表示します
	SATA Port 1	SATA1に接続されたデバイスを表示します
	SATA Port 2	SATA2に接続されたデバイスを表示します
	BIOS Revision	システムBIOSバージョンを表示します
	EC Revision	キーボードBIOSバージョンを表示します
	LAN MAC Address	LANのMACアドレスを表示します
Advanced	Legacy USB Support	USBレガシーの設定を行います
	Boot-time Diagnostic Screen	起動時の診断画面の設定を行います
	QuickBoot Mode	起動時の診断モードを設定します
Security	Supervisor Password Is	管理者パスワードの状態を表示します
	User Password Is	ユーザパスワードの状態を表示します
	Set Supervisor Password	管理者パスワードの設定・クリアを行います
	Set User Password	ユーザパスワードの設定・クリアを行います
	Password on boot	ブート時にパスワードの入力を求めるかを選択します
Boot	Boot priority order	優先度の高い順にブートデバイスを表示します。
	Excluded from boot order	ブートを無効に設定したデバイスが表示されます。
Exit	Exit Saving Changes	設定を保存して、BIOSセットアップユーティリティを終了します
	Exit Discarding Changes	設定を破棄して、BIOSセットアップユーティリティを終了します
	Load Setup Defaults	すべての設定を初期値に戻します
	Discard Changes	すべての設定を前回保存した内容に戻します
	Save Changes	設定を保存します